

授業科目	日本国憲法				
担当教員	竹内 典夫				
開講時期	後期	講義形態	講義	単位数	2単位

学科 DP との関連	DP I		DP II		DP III
	1	2	1	2	1
	◎	◎			

授業の目的
<p>憲法は、我国の最も重要な基本法であり、幼稚園教諭・保育士には憲法の基本的な知識と法的思考力が求められている。</p> <p>本講義では、公務員試験や実社会で役立つよう、現実社会に生じている憲法的・法律的な出来事や最高裁判例や通説を中心に、人権論や統治論を理解する能力を身につけることを目的とする。</p>

授業の到達目標
<ol style="list-style-type: none"> 1. 憲法の基本原則について理解し、説明することができる。 2. 基本的人権の内容と意義を理解し、説明することができる。 3. 主要な事件についての判例の結論と理論が理解し、説明することができる。 4. 主要な国家の統治制度を理解し、説明することができる。

自修について (予習・復習内容等)
<p>教科書の該当箇所を読んでおくこと。(各回 2 時間)</p> <p>また、新聞・テレビ等で報道された社会的・法律的出来事に注視すること。(授業前までに 2 時間)</p>

回数	授業計画・内容
1	憲法の沿革と変遷 P18～
2	憲法前文と憲法の基本原則 P35～
3	国民主権と民主主義 P39～
4	基本的人権の享有主体 P87～
5	人権の観念 P80～
6	基本的人権保障の限界 P98～
7	憲法 13 条と包括的基本権 P118～
8	法の下での平等原則 P126～
9	精神的自由権とその分類 P146～
10	表現の自由とその内在的規制原理 P170～
11	経済的自由と職業選択の自由 P216～
12	受益権・参政権・社会権 P248～・P258～
13	三権分立と国会・内閣 P277～・P312～
14	司法権と国民の司法参加 P326～
15	まとめ
16	なし

成績評価の方法・基準
筆記試験 70%とレポート提出 (3 回) 30%の総合評価、計 100%

教科書
『憲法 第五版』 芦部信喜・高橋和之補訂 岩波書店 『判例六法』 有斐閣

参考書・参考資料

その他(学生へのアドバイス)
授業には『判例六法』を持参して下さい。